

令和6年9月吉日

6年生保護者の皆様

南知多町立篠島小学校長

木村好伸

令和6年度全国学力・学習状況調査結果及び今後の方策について

清涼の候、日頃より本校の教育活動にご理解とご協力をいただきありがとうございます。ごぞいます。

さて、本年度4月18日に小学校6年生と中学校3年生を対象に実施した「全国学力・学習状況調査」の結果データが、学校に届きました。また、結果を踏まえて、本校における学力と学習状況の傾向と対策をまとめましたので、ご連絡いたします。

つきましては、お子様を通じ、個人票および今後の対策についてのまとめを配付いたしますので、ご確認ください。なお、この調査結果は、毎学期のお子様の成績に反映されるものではありません。また、地域や学校間の比較をする趣旨のものでもありませんので、調査結果の数値による公開は控えさせていただきます。

本校においては、調査結果も参考にしながら、児童の実態に即した“確かな学力”の定着に一層力を注いでいきます。引き続き、お子様の発達段階に即した基本的な生活習慣および学習習慣の確立に、ご理解とご協力をよろしく願います。

【問い合わせ先】 教務主任 田中 一成 TEL：67-2004

令和6年度「全国学力・学習状況調査」の結果と今後の方策（篠島小6年生）

<学力調査について> ○…よかった点, △…課題のある点

国語

○設問別で見ると、「【物語】を読んで、心に残ったところとその理由をまとめて書く」についての問題が、全国比でよくできていました。内容別・観点別で見えていくと、「知識及び技能」の「情報の扱い方に関する事項」がよくできていました。情報と情報の関連付けや、原因と結果の関連性などについての理解について、力がついてきているようです。

△「オンラインで交流する場面における話し方の工夫」「漢字の書き取り」についての問題の正答率が特に低いことが分かりました。内容別・観点別で見えていくと、「知識及び技能」の「言語の特徴や使い方に関する事項」と、「思考力・判断力・表現力」の「話すこと・聞くこと」について特に苦手なようです。国語の授業を中心に、様々な言語に触れさせ、まずは基本的な語彙力・表現力を付けられるように指導していきたいと思えます。

算数

○設問別で見ると、「数量の関係を、□を用いた式に表す」「割る数が少数の場合のわり算の計算」についての問題が、全国比でよくできていました。領域別では「数と計算」、観点別では「知識・技能」についての結果がよかったです。加減乗除に関する基礎的な計算力については定着してきているようです。

△「立体の体積を求める」「道のりと時間、速さの関係性について説明する」「示された情報を基に答えを導き出す」問題の正答率が特に低いことが分かりました。領域別では「図形」と「データの活用」、観点別では「思考力・判断力・表現力」での誤答が多かったです。図形については、既習事項も含めて面積や体積の求め方等を、授業を通して確認していきたいと思えます。また、データの活用を伸ばすため、視覚的なツールを利用したグラフ指導などを行ってまいりたいと思えます。

生活習慣や学習環境に関する調査について

○「将来の夢や目標をもっている」「人の役に立つ人間になりたい」という回答がとても多かったです。そのことから、自分の将来について前向きな考えをもち、世の中に貢献したいと思っている児童が多くいることが分かります。今後も自分の夢や目標の実現を目指して努力してほしいです。

△携帯電話やスマートフォンなどでゲームをする時間が全国比でかなり多いことが分かりました。また、携帯電話やスマートフォンの使い方について、「家の人との約束事を守っていない」「使い方についてのルールはない」と回答した児童もかなり多かったです。携帯電話やスマートフォンは便利である反面、使いすぎることによって様々な問題も出てきます。お子さんの携帯電話やスマートフォンの使い方について、ご家庭で話し合っただけ、節度のある使い方ができるよう声掛けをしていただくと助かります。